

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

弁天小	学校	児童数	64
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	13.43	20.63	36.50	38.32	43.74	9.27	147.14	21.57	52.19
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	13.09	20.83	37.87	41.22	43.05	10.10	142.83	13.23	57.05
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

男子は、8種目のうち4種目で大阪市平均、全国平均を上回った。体力合計点では、全国平均を0.83ポイント下回るが、大阪市平均を0.65ポイント上回る結果であった。女子は、8種目のうち5種目で大阪市平均、全国平均を上回った。体力合計点では、全国平均を3.08ポイント、大阪市平均を4.47ポイント上回る結果であった。

質問事項「運動やスポーツをすることは好きですか」について「好き」と回答した児童の割合は、男子は大阪市が74.3%、全国が72.7%であるのに対し、本校では78.6%という結果であった。女子は大阪市が54.5%、全国が54.1%であるのに対し、本校では63.6%という結果であった。また、1週間の総運動時間が60分未満である児童の割合は、男子は全国9.8%大阪市11.7%であるのに対し本校では21.4%、女子は全国17.3%大阪市20.0%であるのに対し本校では14.3%という結果であり、女子は、全国や大阪市に比べ運動量が多いことが明らかになった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、休み時間に外で元気よく遊ぶ児童が多い。そのような中で、より運動に興味関心をもたせるために11月から12月にかけて「弁天アスレチック」の取り組みを実施している。運動場に『立ち幅跳び・一輪車・竹馬・30m走・ボール投げ・握力測定・縄跳び・反復横跳び・ラダートレーニング・雲梯・上り棒』ができるように場を設定し、各学年に時間を割り当てた。児童は大変意欲的に参加し、自身の記録が伸びるのを楽しむようになった。また、2月は「なわとび月間」とし、休み時間に運動場で大縄・短なわを楽しんだ。しかし、運動が好きで週当たりの運動時間が多い児童と、そうではない児童の二極化は依然として課題である。今後は、上記のような体力向上の取り組みをさらに進め、児童が楽しく運動ができる環境づくりに力を入れたい。また、業間遊び、体育的行事、体育科学習などを工夫することにより、体を動かすことの楽しさを味わわせ、生涯において運動と関わる意識を培い「運動が好き」な児童の育成をめざしたい。